積算等価格調査の基準

	調査項目・内容	失格判断基準
1	調査資料の提出状況	調査資料が欠落している（調査開始後、寝屋川市から別途請求するものを除く。）場合
2	調査への協力	不適切、不誠実な言動等により、調査に非協力的である場合
3	その価格により入札した理由	調査資料等により、具体的に説明がなされない場合
4	設計数量、材料の品質確保	設計図書等で定める数量、品質、規格を満たしていない場合
5	入札金額の積算内訳	<p>(1) 入札金額の積算内訳となる資料が正しく記載されていない場合</p> <p>(2) 入札時に添付した積算内訳書（中内訳書を含む。）と積算明細書の金額が一致していない場合</p> <p>(3) 積算明細書の内容が違算している場合</p> <p>(4) 積算明細書に添付した寝屋川市の設計書における代価表の金額が正しく反映されていない場合</p> <p>(5) 下請業者の見積額が正しく反映されていない場合</p> <p>(6) 労務単価が法定最低賃金を下回っている場合</p> <p>(7) 共通仮設費、現場管理費及び一般管理費に必要な経費が計上されていない場合</p>
6	その他	前各項に定めるもののほか、適正な工事の履行が行われないおそれがあると認められる場合